

2020年3月18日

投資者の皆さまへ

ワイエムアセットマネジメント株式会社

当社ファンドの3月18日の基準価額の下落について

2020年3月18日、当社の以下ファンドの基準価額が前営業日比5%以上下落しましたので、ご報告いたします。

◆基準価額が前営業日比で5%以上下落したファンド(2020年3月18日現在)

ファンド名	基準価額	前日比	前日比騰落率
YMアセット・優良米国株ファンド	7,383円	-1,072円	-12.68%
YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンド	7,221円	-857円	-10.61%

※ファンドによって、投資対象資産や通貨の評価対象日(ファンドへの実質的な反映日)が異なります。

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

3月16日の世界の株式市場は、大幅下落となりました。新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済への懸念で売り圧力が強く、米FRB(連邦準備理事会)や日本銀行が金融緩和策を緊急決定しましたが、懸念を払拭できませんでした。また、トランプ米大統領が記者会見で新型コロナウイルスとの闘いは8月頃まで続く恐れがあるとし、国民に外食や通勤・通学の自粛を求めたうえで、米国が景気後退入りする可能性を指摘したことも、下げ幅を拡大する要因となりました。同日に公表された3月のニューヨーク連銀製造業景況指数がマイナス21.5と2月の12.9から急低下するなど、新型コロナウイルスによる米国景気への悪影響に対する懸念が高まったことも要因としてあげられます。

オーストラリアでは、首都特別地域とビクトリア州が新型コロナウイルスの感染拡大抑制に向け、非常事態を宣言したことが、株式およびリート的大幅下落要因としてあげられます。

◆今後の見通しおよび運用方針

G7(主要7カ国)首脳は緊急テレビ会議を開き、新型コロナウイルスの感染拡大と世界経済への悪影響に対応し、必要な景気刺激策を講じることで一致しました。共同声明では、公衆衛生政策での連携と経済への信頼回復、国際貿易・投資の支援、科学研究での協力促進に向け各国政府の力を結集すると表明しています。

米欧豪諸国が感染拡大の抑え込みに成功するのか、抑え込みのための措置に伴ってどこまで景気が下押しされるのかに注目が集まります。一方、動揺する金融市場を沈静化し悪化する景気を支援するために、主要国の政策当局がどこまで政策措置を導入できるのかも相場の方向性を左右すると考えられます。

今後も市場動向に十分注意を払い、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするためにワイエムアセットマネジメントにより作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ワイエムアセットマネジメント株式会社083-223-7124(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.ymam.co.jp/>



商号等

加入協会

ワイエムアセットマネジメント

ワイエムアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第44号

一般社団法人投資信託協会

投資信託のご購入に際し、お客さまにご理解いただきたいこと

お客さまが投資信託をご購入する際には、以下の2つの注意点を十分ご理解いただいた上で、当該投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧いただき、ご自身の判断で投資に関する最終決定をなさるようお願いいたします。

注意点① お客さまにご負担いただく費用について

	種類	料率 (税込)	費用の内容
直接的に ご負担いた だく費用	購入時手数料	0～2.2% (税抜2.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
	信託財産留保額	ありません。	換金に伴い必要となる費用等を賄うため、換金代金から控除され、信託財産に繰入れられます。
信託財産で 間接的に ご負担いた だく費用	運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.1～1.54%程度 ^(注)	投資信託の運用・管理費用として、販売会社、委託会社、受託会社の三者が、信託財産の中から受け取る報酬です。
	その他の費用 ・手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。(その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません)	

(注)ファンド・オブ・ファンズの場合、ファンドが投資対象とする投資信託証券における運用管理費用を加えた実質的にご負担いただく費用を表示しています。

※費用の種類や料率等は販売会社や個々の投資信託によって異なります。上記費用の料率はワイエムアセットマネジメントが運用する一般的な投資信託の料率を表示しております。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

注意点② 投資信託のリスクについて

投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。